



**三菱電機パッケージエアコン別売部品
フィルターユニット取付説明書
(中性能・高性能フィルター用)**

PAC-CF74TB・75TB
PAC-CC74TB・75TB

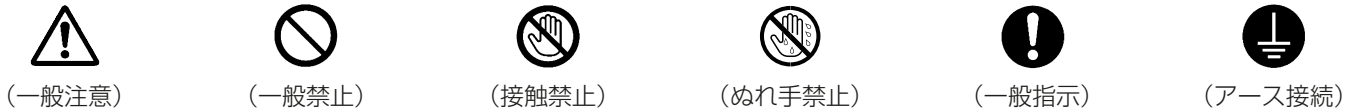
WT03540X08

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

| | |
|---|--|
|  警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度 |





●図記号の意味は次のとおりです。














- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、この取付説明書と共に本体ユニットの取扱説明書・据付工事説明書・保証書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第二種電気工事士」の資格のある者が行うこと。

警告

| | | | |
|---|---|---|---|
| 販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。 ● 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。 |  | 移設・分解・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。改造はしないこと。 ● 不備がある場合、けが・冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。 |  |
| ユニットの質量に耐えられるところに据付けのこと。 ● 強度不足や取付けに不備がある場合、ユニットの転倒・落下のおそれあり。 |  | 強風・地震に備え、所定の据付工事を行うこと。 ● 不備がある場合、ユニットの転倒・落下のおそれあり。 |  |

注意

| | | | |
|--|---|--|---|
| 部品端面や熱交換器のフィン表面を素手で触らないこと。 ● けがのおそれあり。 |  | 製品を水・液体などで洗わないこと。 ● 感電・火災・故障のおそれあり。 |  |
| 濡れて困るものの上に据付けないこと。 ● 湿度が80%を超える場合や、ドレン出口が詰まっている場合、室内ユニットから露が落ちるおそれあり。また、室外ユニットからもドレンが出るため、必要に応じ室外ユニットも集中排水工事を行うこと。 |  | パネルやガードを外したまま運転しないこと。 ● 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。 ● 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。 ● 高温部に触れると、火傷のおそれあり。 |  |
| ユニットは水平に据付けること。 ● 水漏れ・故障のおそれあり。水準器などで水平を確認してください。 |  | 梱包材を処理すること。 ● 包装用のポリ袋で子どもが遊ばないように、破ってから廃棄すること。窒息事故のおそれあり。 |  |
| 端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。 ● 接続や固定に不備がある場合、断線・発熱・発煙・火災のおそれあり。 |  | 濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチを操作しないこと。 ● 火災・感電のおそれあり。 |  |
| 特殊環境では、使用しないこと。 ● 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。 |  | 長期使用で据付台などが傷んでいないか定期的に点検すること。 ● 傷んだ状態で放置すると、ユニットの転倒・落下のおそれあり。 |  |
| | | 20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。 ● けがのおそれあり。 |  |

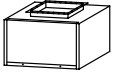
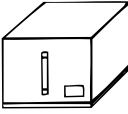



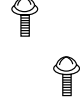
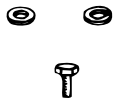
お願い

| | |
|---|--|
| エアフィルターを外した状態で運転しないこと。 ● ユニット内部にゴミが詰まり、故障のおそれあり。 | 運転を開始する6時間以上前に電源を入れること。 ● 故障のおそれあり。シーズン中は電源を切らないこと。 |
| 運転停止後、すぐに電源を切らないこと。 ● 必ず5分以上待つこと。水漏れ・故障のおそれあり。 | |

1. 部品

この説明書のほかに、下記部品がそろっていることをご確認ください。

※②フィルターは、別途手配が必要となります。注1を参照ください。

| No. | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|
| 部品名 | フィルターボックス | フィルター <注1> | フィルター 固定金具 | 壁固定金具 | タッピンネジ 4X16 (本体取付用) | タッピンネジ 5X14 (フィルター固定 金具用) | ボルト、平座金 パネ座金 (壁固定金具 取付用) |
| 形状 |  |  |  |  |  |  |  |
| 個数 | 1 | 2 | 2 | 2 | 74TB…16 (+予備5) 75TB…18 (+予備6) | 2 | 各4 |

注1. 中性能フィルター、高性能フィルターは別売部品となっておりますので、別途手配が必要です。

| フィルターユニット形名 | 中性能フィルター形名 | 高性能フィルター形名 |
|-------------|------------|------------|
| PAC-CF74TB | PAC-CF64AF | PAC-CF94AF |
| PAC-CC74TB | | |
| PAC-CF75TB | PAC-CF65AF | PAC-CF95AF |
| PAC-CC75TB | | |

※必ず製品本体は電源を切り、安全のために軍手等保護具を着用のうえ、実施してください。

2. 取付上のご注意

●フィルターは傷付防止、汚れ防止のため、最終組込時まで梱包から出さないようにしてください。

また、取扱いには十分注意を払い、濾材、シール材を痛めないようにしてください。

●フィルターボックスをパッケージエアコン本体に載せる際は、エアコン本体上部のシール材を破らないように十分注意してください。

3. 取付要領

3-1. プーリーの交換

●技術マニュアル等により希望する風量・静圧に合わせてプーリー・ベルトの選定・交換を行ってください。

●交換要領……図1-1に示す形状の機種の場合

1) 吸込グリル①、前パネル上②（取付ネジ各2本）を取外してください。

2) モーター側プーリー③、ファン側プーリー④、ベルト⑤を交換してください。

3) プーリーのセットネジは2) 項で取外したネジを流用してください。

なお、プーリーの取付け・ベルトの張り調整については、別売静風圧部品およびパッケージエアコン本体の据付説明書に従って実施してください。

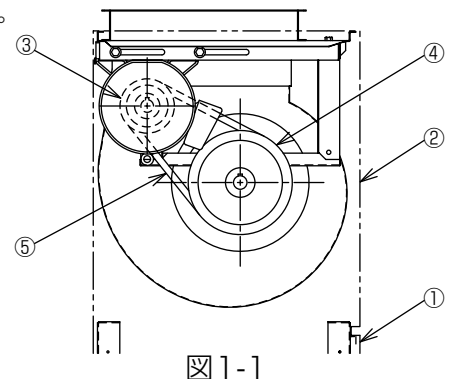


図1-1

●交換要領……図1-2に示す形状の機種の場合

1) 吸込グリル④、前パネル上⑤（取付ネジ各2本）を取外してください。

2) モーター側プーリー①、ファン側プーリー②、ベルト③を交換してください。

3) プーリーのセットネジは2) 項で取外したネジを流用してください。

なお、プーリーの取付け・ベルトの張り調整については、別売静風圧部品およびパッケージエアコン本体の据付説明書に従って実施してください。

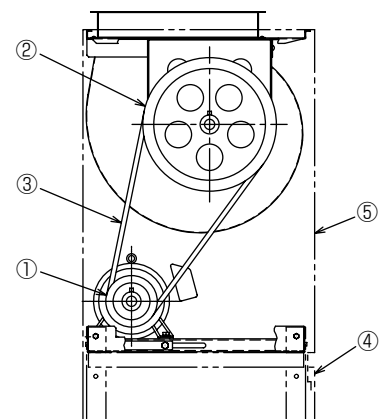


図1-2

3-2. フィルターボックスの取付け……図2

- フィルターボックス前パネル下部の止めネジ（2本）を外し、前パネルを外してください。
- パッケージエアコン本体上部フランジの穴位置とフィルターボックス下面の穴位置を合わせて、フィルターボックスを載せてください。
注〔パッケージエアコン本体上部フランジのシール材を破らないように注意してください。〕
- 付属のタッピンネジ⑤を利用してフィルターボックスを固定してください。（74TB……16カ所, 75TB……18カ所）

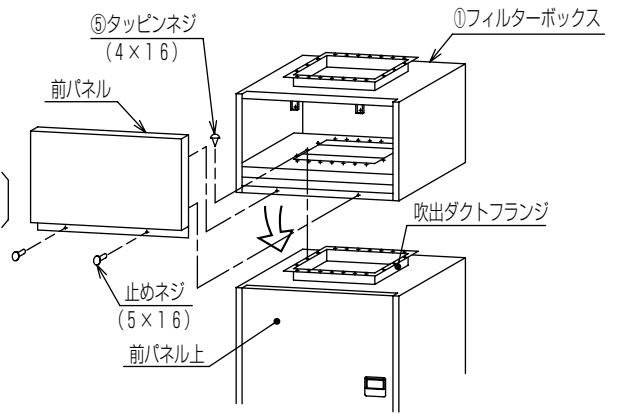


図2

3-3. フィルターの装着……図3・図4

- フィルター②のシール面を下にしてフィルターボックスの奥まで完全に入れてください。
注〔フィルター②をフィルターボックス上部の支持板に当てないように注意してください。〕
- フィルター（2個）は、それぞれ左右両端のガイドに沿うように静かに入れ、そのあと均等な位置にくるよう修正してください。
- フィルター（2個）は、フィルター上部の支持板のネジ穴に固定金具③にてフィルターを押さえるように取付けてください。
- 付属のタッピンネジ⑥を利用して締め付けてください。
注〔固定金具は、支持板およびフィルターとの間に隙間ができないように取付けてください。〕

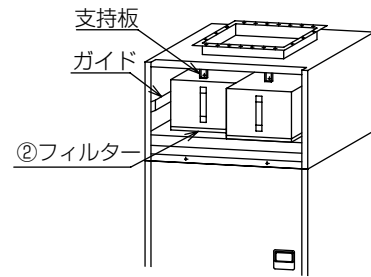


図3

3-4. 壁固定金具の取付け……図5

（ユニットの転倒防止のため、必ず壁固定金具を取付けてください。）

- 付属部品の壁固定金具④，ボルト，平座金，バネ座金⑦を用いて、図のように取付けてください。
- 壁面とユニット背面との距離は50mm～100mmの間で調節し、アンカーボルト（現地手配）にて固定してください。

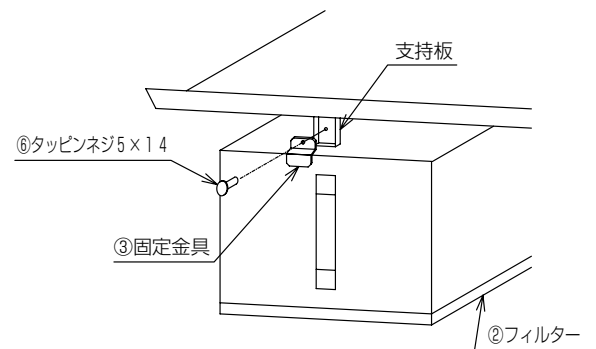


図4

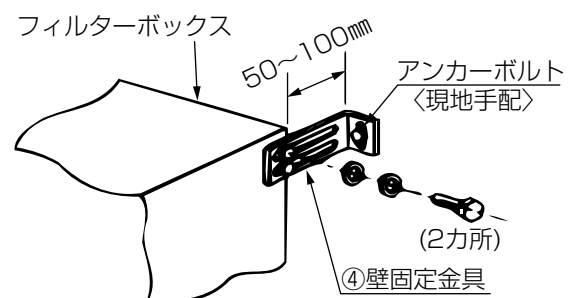
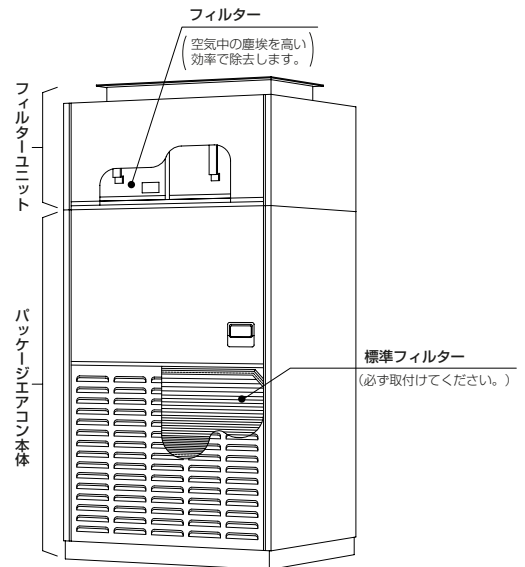


図5

4. フィルターユニット各部の名称と仕様

●主な仕様

| 項目 | 形名 | PAC-CF74TB PAC-CC74TB | | PAC-CF75TB PAC-CC75TB | |
|----------------|--------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|
| 外装色 | | マンセル5Y 8/1 | | | |
| 外形寸法 | 高さ mm | 594<製品組込時584> | | | |
| | 幅 mm | 1200 | | 1420 | |
| | 奥行 mm | 635 | | | |
| エアフィルター | 形名 | PAC-CF64AF | PAC-CF94AF | PAC-CF65AF | PAC-CF95AF |
| | 集塵効率 % | 65 | 90 | 65 | 90 |
| 製品質量<フィルター取外時> | kg | 56<44> | | 70<52> | |
| エアフィルター質量 | kg | 6.0×2 | | 9.0×2 | |



5. 使用上のご注意

- 吸出口やパッケージエアコン本体の吸込グリルの前面をふさがらないでください。風の流れを妨げると冷暖房効果、空気清浄効果が低下します。
- フィルターユニットに内蔵されるフィルターは非常に効率の高いフィルターです。そのため濾材やシール材に僅かのキズが付いても重大な欠陥となりますので吹出口から異物を入れたり、濾材に直接手を触れることがないようにご注意ください。
- 長時間の運転によりフィルターが目詰まりしますと風量が低下し、パッケージエアコンの運転に支障が生じます。フィルターの点検周期および交換周期は、下表を目安に実施してください。ただし、下表はフィルター点検周期および交換周期の目安であって、保証期間を示すものではありません。

| 部品名 | 点検周期 | 交換周期 |
|-------|------|------|
| フィルター | 1年 | 1年 |

※上表は塵埃濃度 $0.15\text{mg}/\text{m}^3$ の場合を示します。

塵埃の多い環境の場合は、上表周期が短くなります。

またフィルターの清掃、再生は出来ません。

- 標準フィルターは週に1回程度点検、清掃してください。(清掃の方法はパッケージエアコンの取扱説明書をご覧ください) 清掃を怠りますと風量が減少し、冷暖房効果、空気清浄効果が低下し、そのまま放置しますと故障の原因となります。またフィルターユニット内のフィルターの寿命にも影響を及ぼしますのでご注意ください。

6. お手入れ

- パネルの清掃

中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。

ベンジン、シンナーは使用しないでください。

三菱電機株式会社

本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)
 冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT03540X08